

Q&A よくあるご質問

Q1. 検査セットはいつ、どのように届きますか？

- A1. 【月払いでお申し込みの法人会員様】
お申し込みから 6 回目の決済完了後にお申し付けの指定場所に発送手配をいたします。
【年払いでお申し込みの法人会員様】
初回決済完了後にお申し付けの指定場所に発送手配をいたします。
※ 2 年目以降は、月払い・年払い共に 1 年目の検査セット発送から 1 年ごとに発送手配いたします。

Q2. 検査セットはいつまでに使用すればいいのでしょうか？

- A2. 検査セットの有効期限は発送日から 1 年間です。1 年後には 2 回目の検査セットをお届けいたしますので、それまでに 1 回目の検査セットをご利用いただきますようお願いいたします。

Q3. リスク検査の対象とならない人はいるのでしょうか？

- A3. ・妊娠中または妊娠している可能性のある方、授乳中の方
・ポルフィリンに対して過敏症の既往歴がある方、ポルフィリン症の方、もしくはポルフィリン量に影響を及ぼす薬等を利用されている方
・光過敏症の方
・悪性腫瘍のある方

Q4. がんリスク検査で低リスク判定だった場合、がんではないというのでしょうか？

- A4. 本検査は、現在のがんのリスク（可能性）を判定するリスク検査であり、がんの診断を目的に行うものではありません。そのため、リスクが低い（低リスク）と判定された場合であっても、がんではないことを完全に保証するものではありません。

【医師によるがんリスク検査についての重要事項説明】

1. 検査結果の取扱いについて
当検査は、あらかじめ説明書等をお読みいただき、内容にご同意いただいた上で実施いただく、提携クリニックが提供する自由診療の検査です。当検査は医学的診断を行うものではなく、がんその他の疾病の有無を判定するものではありません。当検査結果のみをもって医療上の判断を行わず、必要に応じて医療機関へご相談ください。

2. 検査の目的
当検査では、健常者およびがん患者から得られた尿中のアミノレブリン酸代謝関連物質の統計データと受検者の測定結果を照合し、そのリスクの程度を情報として提示します。体内環境におけるリスクを把握することで、健康診断、精密検査等のメディカルチェックや疾患予防への対策を検討する際の参考情報として利用することを目的としています。当検査は、画像検査や血液・生化学検査等に代わるものではなく、体内にがんが存在するか否かを判断する検査ではありません。

3. 当検査の限界
当検査は、細胞の代謝機能を統計的に比較してリスクを評価する検査であり、体内にがんがあるかどうかを判断するものではありません。そのため、健康な方であっても高いリスクが示される場合や、がん罹患していても低いリスクが示される場合があります。また、進行したがんでは低いリスクが示される可能性もあります。体調に不安がある場合には、検査結果にかかわらず医療機関へご相談ください。生活習慣病をはじめとする各種疾患への罹患状況や服薬状況等により、結果が参考評価となる場合があります。

4. 個人情報の取扱い
当社は、検査の実施に伴い取得した氏名、生年月日、性別、所属機関、住所、連絡先および検査結果等について、個人情報の保護に関する法令を遵守し、検査精度の向上、作業工程の改善、検査手法の確立、精度管理資料の作成、会員サービス機関および必要に応じた提携医療機関との共有のために利用する場合があります。

5. 関連書類、検体および解析データの取扱い
当検査の解析データは、個人を特定できないよう匿名化した上で、法令等に基づき一定期間保管する場合があります。また、提出いただいた検体は、匿名化を前提として、サービス向上を目的とした追加解析や検証等に利用する場合があります。これらの解析結果は、個人が特定されない形で国内外の学会や論文等において公表される場合があります。

Q5. がんドック受診サービスはいつまでに受ければいいのでしょうか？

- A5. がんリスク検査の結果が出た日から 1 年以内にがんドックをご受診ください。1 年を経過してもがんドックの予約がない場合や、その間に会員を退会した場合は、がんドック受診サービスの権利がなくなりますのでご注意ください。

Q6. がんドック受診サービスで規定の金額以上の検診を受けたい場合はどうすればいいのですか？

- A6. 医療機関をご予約する段階で検診費用の総額が確定いたします。上限を超えた差額分につきましては、事前に当社へお支払いいただくことで、検査をお受けいただけます。

Q7. がんドック受診サービスはどの病院で受けられますか？

- A7. 当社の提携医療機関（全国約 600 力所）にてご受診いただけます。また、検査結果等の情報提供にご協力いただく取り組みとして、提携外の医療機関でご受診いただける場合もございます。詳しくはサービスデスクまでお問い合わせください。

Q8. ログインポイント（5,000Pt）はいつ付与されますか？

- A8. ご加入月の翌月以降、最初にログインされたタイミングで付与されます。例）8 月にご加入の場合、9 月最初のログイン時

Q9. まも～るポイントの有効期限はありますか？

- A9. まも～るポイントに有効期限はございません。いつでも安心してご利用いただけます。

Q10. まも～るポイントを他のポイントとの交換はできますか？

- A10. 他のポイントへの交換はできません。当ポイントは、当社専用のショッピングサイトでのみご利用いただけるポイントとなっております。

6. 検査セットの取扱い
検査セットには使用期限（発送日から 1 年間）がありますので、期限内にご使用ください。
※検査セットの発送当日を含め 365 日後までに検査機関に検体が到着していること

7. 当検査に影響を及ぼす要因
がん治療中の方、大腸ポリープ、逆流性食道炎（バレット上皮）、前立腺肥大、前立腺炎、脂質異常症、肝機能異常、甲状腺機能異常、子宮頸部異形成、子宮内腺症、卵巣嚢腫その他の前がん病変とされる疾患に罹患している方、またはがんの外科切除や内視鏡治療後間もない方は、がん罹患していても高いリスクが示される場合があります。また、血尿や月経血の混入、飲酒、一部の医薬品・サプリメント・発酵食品の摂取等によっても結果に影響が生じる場合があります。

8. 本サービスおよびがんドック受診サービスについて
当検査の受検は受検者ご本人の自由意思によるものであり、受検を強制するものではありません。当検査を受検されない場合、付随するがんドック受診サービスはご利用いただけませんが、それ以外の本サービスについては制限なくご利用いただけます。また、当検査は提携クリニックの自由診療として実施されるため、医師の判断により受検をお断りする場合があります。さらに、医学的知見の更新、法令改正その他やむを得ない事由により、検査内容、評価方法または運用を変更する場合があります。

9. 免責事項
本検査は、がんその他の疾病に関する診断または確定を行うものではありません。検査結果のみに基づいて、医療上の判断や治療の開始・中止等の重要な意思決定を行わないでください。当社、提携医療機関および関連会社は、故意または重大な過失がある場合を除き、受検者が検査結果のみをもって行った判断または行動により生じた損害について責任を負いません。

従業員の

健康・生活を
まも～る



Premium MAMŌRU

プレミアム まも～る

【取扱代理店】

【お問い合わせ】

プリベントメディカルサービスデスク

0120-913-830

9:00-17:00 土日祝日、年末年始を除く



プリベントメディカル株式会社

東京都中央区日本橋小舟町 9-18
エミネット人形町ビル 4F
<https://preventme.co.jp/>



経営者の

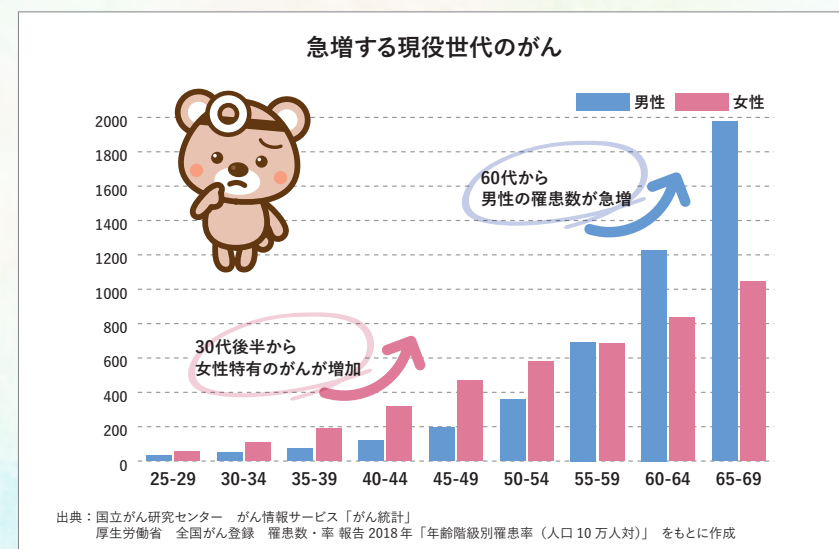
会社を
まも～る

予防医療で従業員支援

これからの企業に求められる新しい仕組み



働き方の変化とともに増える 就労世代のがん



がん罹患率は、女性では30代後半から増加し、男性では60代以降から急増しています。特に40代・50代・60代は企業の中核を担う“働き盛りの世代”です。

がんは決して他人事ではありません。近年は、フルタイム勤務の女性の増加や定年の延長、高齢になっても働く人が増え、職場でがんと向き合う従業員は今後さらに増えていくと考えられます。突然のがん罹患による休職・離職は本人や家族だけでなく、企業にとっても人材の確保や事業継続の面で、大きな経営リスクとなります。

がん検診(対策型検診)の対象には限りがある

自治体のがん検診（対策型検診）は、対象年齢やがんの種類が定められており、すべての従業員を対象としたものではありません。

現在のがん検診（対策型検診）の対象					
	18-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-65歳
胃がん	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	対策型検診を実施
肺がん	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	対策型検診を実施
大腸がん	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	対策型検診を実施
乳がん	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	対策型検診を実施
子宮頸がん	がん検診未実施	対策型検診を実施	対策型検診を実施	対策型検診を実施	対策型検診を実施
その他のがん	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施	がん検診未実施

がん検診は対象が限定的

- 一定の年齢にならないと受けられない
- 5大がんだけが対象

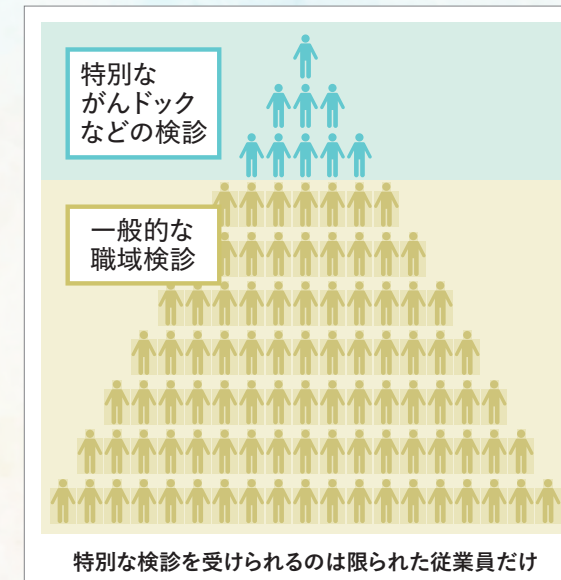
リスク検査を利用した新しいがん対策

- がん検診の機会を全年齢の従業員に**
- 5大がん※以外のがんもカバーできる**
- がんドックなどの任意型検診で早期発見の可能性を向上**

※5大がん：胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん

新しいがん対策の選択肢として「リスク検査」という方法があります。年齢にかかわらず、従業員一人ひとりが自身のがんリスクを知るきっかけをつくり、5大がんにとどまらない、より幅広いがん対策の機会を提供します。

働き盛り世代に広がる がんリスクへの備え



二人に一人がかかると言われている病気、がん。現在、多くの企業で実施されている一般的な職域検診だけでは、がんをはじめとする重篤な疾患の早期発見には十分とは言えません。がんドックなど多くの高度な検診は保険適用外。費用負担が大きいため、企業幹部など限られた一部の従業員にしか受診の機会がないのが現状です。こうした課題を背景にいま、働き盛り世代にがんリスクへの備えが広がっています。

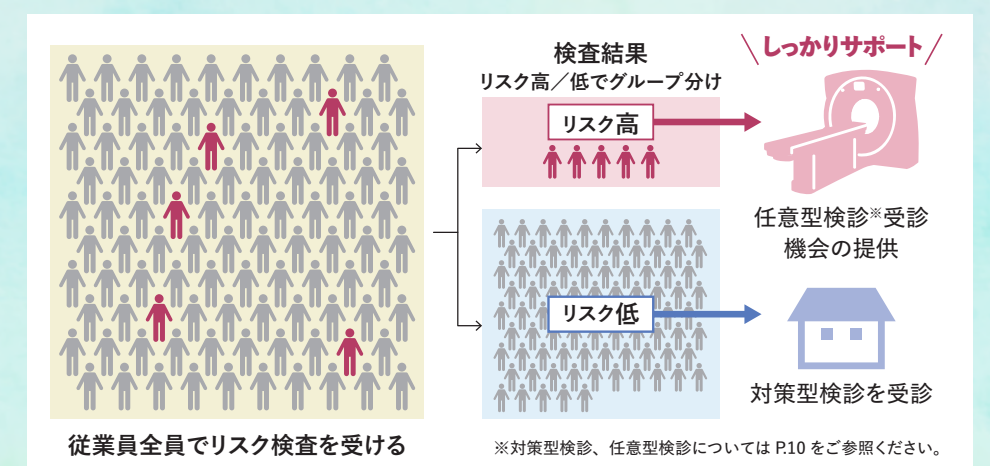
がんの早期発見を目的とした「リスク検査」を提供する民間企業も続々登場し、福利厚生に導入する企業も増加しています。しかし、その多くのサービスは検査結果を提供するだけで「その後のサポートがない」ことが課題となっていました。

そうした中、従業員の健康を「福利厚生で総合的に支える」という新たな取り組みが注目を集めています。

そこで！プレミアムまも～るなら

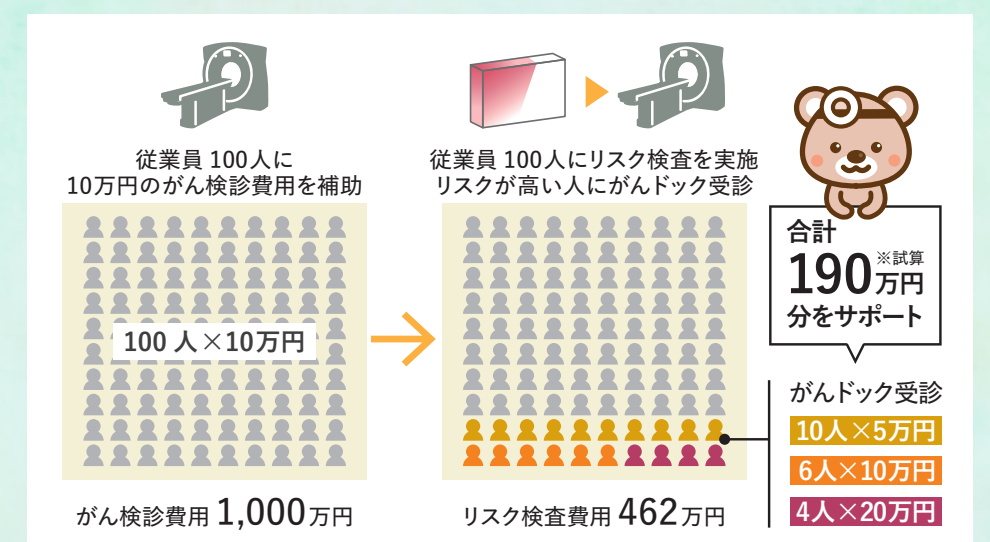
全従業員を対象にした毎年のリスク検査

当社の提供する新しい福利厚生サービス、プレミアムまも～るでは、年齢に関係なく、ご加入いただいたすべての従業員を対象にした年1回のリスク検査をご用意しています。この検査を実施し、検査結果で「リスクが高い」となった対象者の方には、医療機関でのがんドックを受診いただけます。検査結果をただ提示するだけでなく、「その先」もしっかりサポートいたします。



本当に必要な人に、必要な医療を届けるために

例えば従業員全員に一律で検診費用を補助した場合、100人に10万円ずつ補助すると1,000万円のコストがかかります。一方、プレミアムまも～るでは年間約462万円(年会費100人分)で、リスクの高い対象者に必要に応じた5～20万円までのがんドック受診の機会を提供。この仕組みにより、従業員全員を高度な検診につなげることができます。医療の格差をなくして、本当に必要な人に、必要な医療を届けることが可能になるのです。

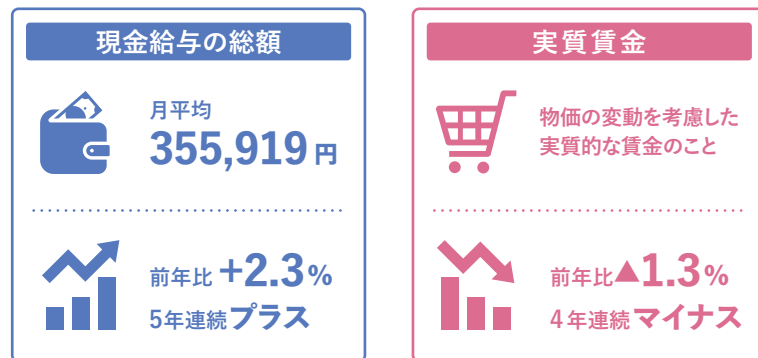


賃上げで生活支援 従業員が「本当に欲しい」福利厚生



賃上げしたのに実質賃金がマイナス？

賃上げと実質賃金の動向



解説 実質賃金とは、労働者が受け取る名目賃金（給与額）から、消費者物価指数（CPI）による物価変動の影響を差し引いて算出される指標です。「何をどれだけ買えるか」という購買力や生活水準の実態を示す重要な経済指標として用いられています。

出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」2025（令和7）年分結果速報をもとに作成

物価の上昇による、深刻な家計への影響

20年でこんなに変わった！ いろいろなモノの値段 (2005 - 2025)



2025 年における現金給与総額（月平均）は 355,919 円で、前年比 + 2.3% で 5 年連続の増加となりました。企業による賃上げの動きは広がっている一方で、実質賃金は前年比 ▲ 1.3% となり、4 年連続のマイナスとなっています。

その背景にあるのが、物価の上昇です。2025 年は、名目賃金（給与額そのもの）が前年比 + 2.3% 増加した一方で、消費者物価指数（CPI）は + 3.7% 上昇しました。食品や光熱費、日用品など生活に関わる幅広い分野で値上がりが続いたことで、「給料は増えたが、物価の上昇の方が大きい」という状況になりました。

その結果、実際に購入できるモノやサービスの量、つまり“豊かさの実感”が低下し、実質賃金がマイナスとされています。

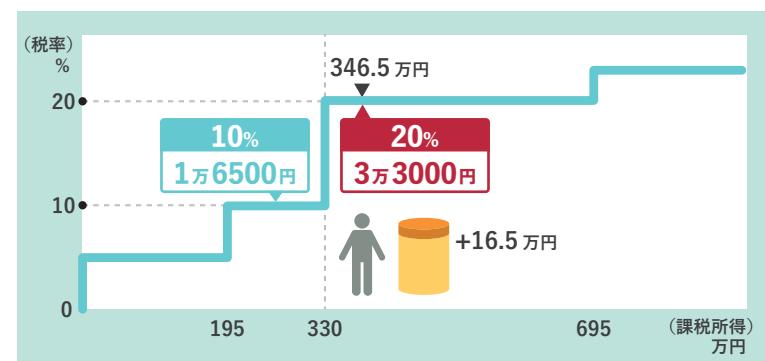
この 20 年で食料品をはじめ、生活必需品の価格は上昇し続けています。世界情勢などの影響も受けやすく、価格が不安定な状況は今後も続くと考えられます。それに伴い、家計の負担は増加する一方です。

企業にとって継続的な賃上げは容易ではなく、収入面だけでの解決は困難な状況が続いています。

※価格はすべて平均的なおおよその価格となります。
出典：農林水産省「米の相対取引価格」、総務省統計局「小売物価統計調査」、資源エネルギー庁「石油製品価格調査」、石油情報センター「全国平均ガソリン価格」、帝国データバンク「チョコレート市場調査」を参考に作成

賃上げしても、手取りは思ったより増えていない？

課税所得 330 万円 → 5% 賃上げで 346.5 万円になった場合



解説 課税所得が 330 万円の人が 5% の賃上げにより 346.5 万円になった場合、増えた 16.5 万円分にかかる税率は 20% = 3 万 3000 円
出典：財務省 HP をもとに作成

賃上げによって給与が増えると、所得税や社会保険料の負担も増加します。特に所得税は累進課税のため、収入が増えるほど税負担が大きくなります。

物価上昇の影響により、実質的な生活負担は重くなり「給料は上がっているのに生活が楽にならない」と感じる要因となっています。

この状態を、実質的に税負担が増えているように感じることから、「インフレ税（見えない増税）」と表現することもあります。

プレミアムまも〜るによる第3の賃上げ！

新たな選択肢として注目される“第3の賃上げ”とは？

物価高騰が続く中、これまでの賃上げだけでは生活にゆとりを感じにくいのが現状です。そこで「第3の賃上げ」が新たな選択肢として注目されています。

解説 第1の賃上げ：勤続年数、年齢、業績など企業の基準で行われる定期的な昇給
第2の賃上げ：基本給の基準そのものを引き上げ、全従業員の給料を一律にアップ
第3の賃上げ：福利厚生の充実により従業員の実質的な手取り（可処分所得）を増やす新しい取り組み

第3の賃上げとは

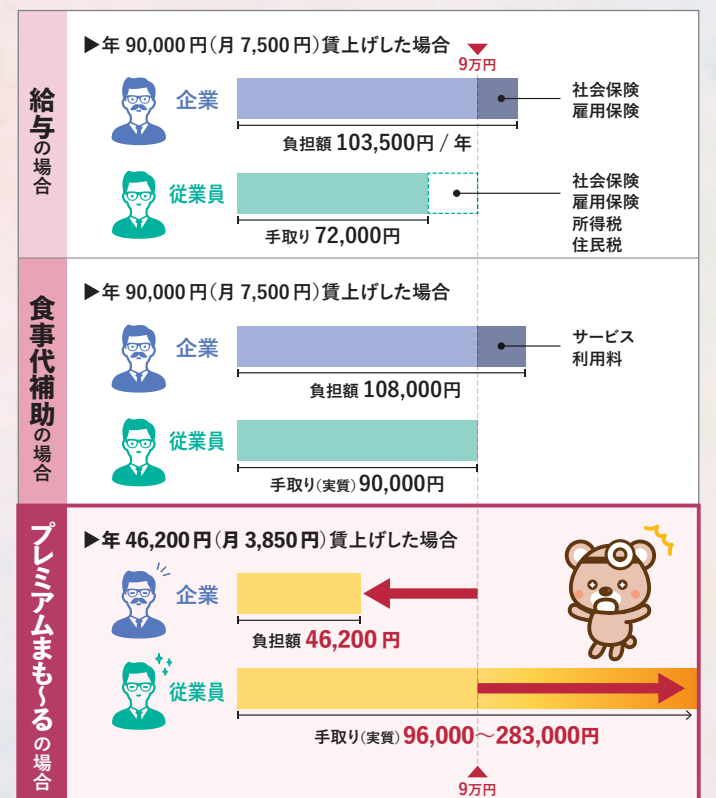


プレミアムまも〜るの実質的な賃上げ効果

ベースアップを実施しても、企業側には社会保険料や雇用保険料の負担が生じ、コストの増加は避けられません。また、従業員側にも社会保険料や所得税が控除されるため、実際の手取り額は思うほど増えないのが実情です。

そのような状況で、企業が従業員に食事代を補助するサービスも増えています。食事代の補助は、一定額まで所得税が非課税となる制度があります。2026 年 4 月には物価上昇を受けて非課税枠が 3,500 円から 7,500 円へと拡大されました。福利厚生の充実につながるだけでなく、企業側も福利厚生費として経費計上が可能のため、税負担の軽減効果が期待できます。しかし、従来の食事代補助サービスは、手数料が企業負担となります。

そこで注目されているのが、プレミアムまも〜る。月々 3,850 円（税込）で家計の補助と、健康面のサポートを同時に実現し、実質的な賃上げ効果が期待できます。定期昇給やベースアップに続く、第3の賃上げとして、いま革新的なサービスが誕生しました。



健康支援のその先へ

新しい福利厚生サービスが誕生。

予防医療 × 健康増進 × 実質賃上げ のハイブリッドサービス！

POINT
1

医師による
がんリスク検査

P.8

検査結果で
「リスクが高い」となったら…

POINT
2

最新の医療機器によるがん検査をサポート
がんドック受診サービス

P.10

POINT
3

歩数アプリで健康増進
**健康アプリ P-WALK
for Business**

P.12

POINT
4

専用ショッピングサイト
まも～るポイントショップ

P.14

予防医療でサポート



従業員の健康のために毎年健康診断を受けてもらっているけど、それだけでは大きな病気の発見にはならないと聞きました。

「病気になる前から考える」から「病気になる前に考える」時代へ
予防に取り組みたい方の健康管理をサポートする、新しいヘルスケア サポートプログラムです

病気になる前の段階で、できる対策があります。

自宅で簡単にできる「医師による がんリスク検査」と、そのリスクが高い方をサポートする「がんドック受診サービス」。これまでにない先制的な予防医療支援で従業員の方々を守ります。



健康増進でサポート



従業員の運動不足が気になります。無理なく運動できる仕組みはありますか？

毎日の通勤など、歩くだけでポイントがたまるアプリがあります。



実質賃上げでサポート

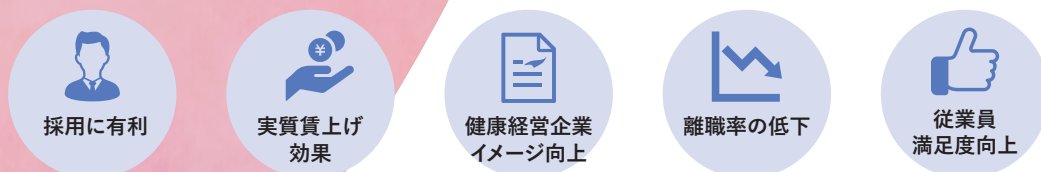


たまったポイントはどこで使えますか？

専用のショッピングサイトで使えます。
毎日お得にお買い物ができるので、実質的な賃上げにつながります。

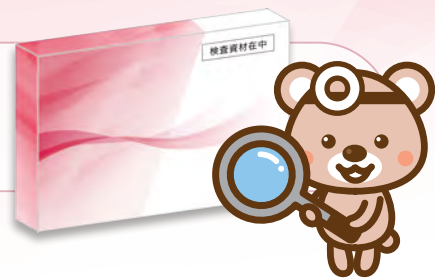


企業側のメリット



従業員側のメリット



POINT
1医師による **がんリスク検査**

従業員の健康を守る第一歩

がんリスクを早期に把握する“先制的な検査”です

がんは日本人の死因第1位であり、2人に1人が罹患するとされています。しかし、早期発見・早期治療によって多くのがんは治療が可能です。重要なのは、「症状が出てから」ではなく、「症状が出る前に」リスクを把握する先制的なアプローチです。

5-ALA を活用したがんリスク検査は、がん細胞に特異的に蓄積するポルフィリン代謝物を尿中で検出することで、体への負担なく、簡便にリスクの有無を確認できる画期的な検査です。採血や放射線被曝を伴わず、日常の業務を妨げることなく受けていただける点も、企業の健康管理において大きな利点です。従業員の皆様の健康こそが、企業の最大の資産です。定期健診では把握しきれないがんリスクを、ぜひこの機会に早期から把握していただき、安心して働ける職場環境づくりにお役立てください。

がんリスク検査 監修

社会福祉法人仁生社
江戸川病院 副院長
アールイークリニックグループ 会長
古賀 祥嗣 先生



Profile

産業医科大学卒業後、東京女子医大腎臓病総合医療センター外科に入院。米国オハイオ州の Cleveland Clinic に留学し、癌遺伝子治療やテロメラーゼの研究にて多数の論文を執筆。東京医科大学泌尿器科講師を経て、社会福祉法人仁生社江戸川病院にて副院長・泌尿器科部長・透析センター長を歴任。再生医療専門医・透析専門医の資格を有し、SHED 由来分泌因子 (SGF) および PURE EXO™ プラットフォームを開発。アールイークリニックグループ 会長、Dexonova 株式会社 代表取締役、ソラリアクリニック東京 院長を兼務。

ミトコンドリアと ALA

生命の根源物質 ALA

5-ALA は天然のアミノ酸で、エネルギー産生において重要な働きをしていることから「生命の根源物質」とも言われています^{*1}。5-ALA は、発酵食品をはじめとしたさまざまな食品に含まれ、サプリメントや化粧品だけでなく植物の肥料や家畜の飼料としても利用されています。

細胞の代謝機能とがん

5-ALA は細胞に取り込まれると、ポルフィリンという物質に変化します。さらにポルフィリンは、細胞小器官のミトコンドリアで鉄と結合し、ヘムという物質に変化してエネルギー産生に利用されます。しかしこのミトコンドリアでのエネルギー産生（細胞代謝機能）は、病気が怪我（炎症）等で抑制されることがあります。なかでもがん細胞ではミトコンドリアでのエネルギー産生をあまり使用しないことが知られています^{*2-3}。

光る代謝物質

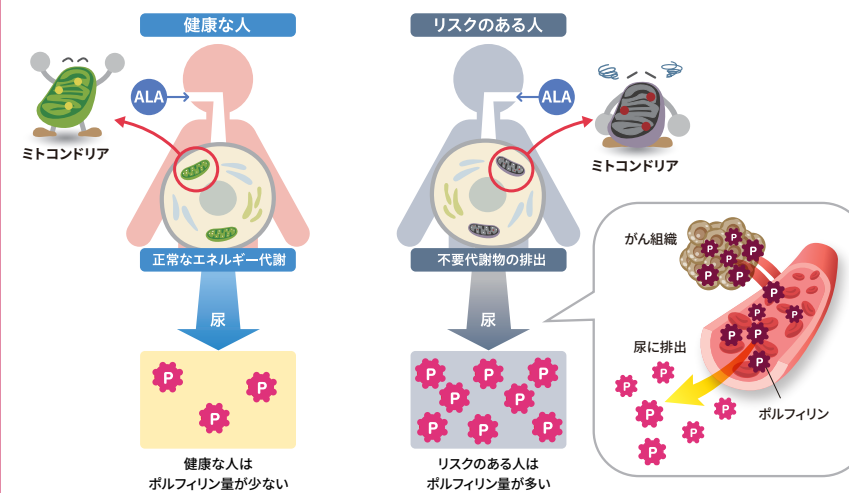
がん細胞などの機能変化を起こした細胞ではこの原理により、ポルフィリンなどの代謝物質が増加します。ポルフィリンは青色光を照射すると光る性質があります。組織で増加したポルフィリンは尿中にも排出されるようになります。



TOPICS

2020 年米国癌治療学会 (ASCO2020) において報告された帝京大学医学部附属病院による医師主導研究 (帝倫 17-138 号) では、肺がん患者群の尿中ポルフィリン代謝物が健康ボランティア群に比べ有意に上昇していること、PET-CT 検査陰性であった肺がん患者群においても、尿中ポルフィリン代謝物量の有意な上昇が確認されたことなどから、非侵襲性かつ簡便なリスク予測指標としての可能性が示されています。

検査のメカニズム



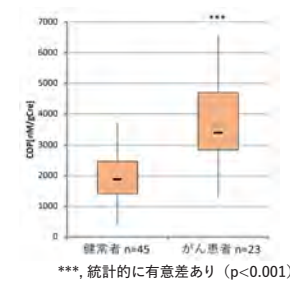
がん細胞のように代謝機能が低下した細胞では、5-ALA は消費されずに中間代謝物質であるポルフィリンとして蓄積し、一部が老廃物として血液を介し尿中に排出されます^{*4-5}。

医師によるがんリスク検査は 5-ALA のサプリメントを飲むことで、体内から排出されたポルフィリンの量を測定し、体内の細胞の代謝機能を調べる検査です。

参考文献：
1. Dailey H. A., et al.: Microbiol Mol Biol Rev. (2017) 81 (1): e00048-16. <https://journals.asm.org/doi/epub/10.1128/mmb.00048-16>
2. Warburg O., et al.: Biochem Z. (1924) 152: 319-44.
3. Warburg O.: Science. (1956) 123 (3191): 309-14. <https://www.science.org/doi/10.1126/science.123.3191.309>
4. Kaneko S., et al.: Int J Biomed Imaging. (2016): 6135293. <https://www.hindawi.com/journals/ijbi/2016/6135293/>
5. Ishizuka M., et al.: Int Immunopharmacol. (2011) 11 (3): 358-65. <https://www.sciencedirect.com/science/article/abs/pii/S1567576910003966?via=ihub>

検査の共同研究成果

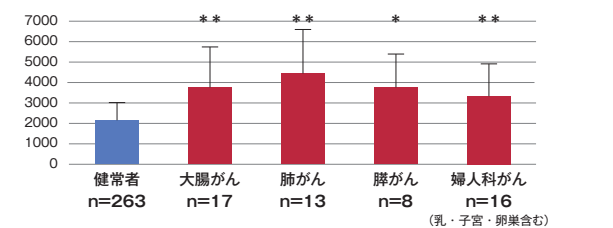
関連会社の検査機関（衛生検査所）による研究結果の一部です。



当社関連会社の検査機関が実施した健康者とがん患者における尿中ポルフィリン量の比較データ

特異度	感度	AUC
84.4%	87%	88.3%

1)4th International ALA and Porphyrin Sympo. 2016



2) 第 8 回ポルフィリン-ALA 学会 2018

*:p<0.05, **:p<0.01Two-sided Welch's test

がんドック受診サポート

検査結果に応じて、5～20 万円までのがんドック受診をサポートします。

検査結果 COP/CRE (単位: nmol/g・CRE)

男性	女性	がんドック受診サポート
3,000~	3,750~	5万円
3,700~	4,750~	10万円
4,250~	5,500~	20万円

検査の流れ

自宅で採尿、ポストに投函。結果は Web で確認できます。



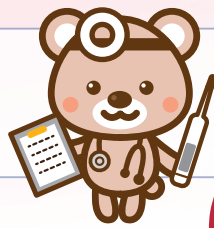
※医師によるがんリスク検査は、スクリーニング検査であり、がんおよびその他の疾患の診断を目的とした検査ではありません。

POINT

2

最新の医療機器 によるがん検査をサポート
がんドック受診サービス

※がんドックとは、がん検診や人間ドックなどのがんに特化した検査のことを言います。

年間最大
20万円!検査結果に応じて5～20万円までの
がんドックを受診できます

「医師によるがんリスク検査」の検査結果に応じて5～20万円（税込）までのがんドックをご利用いただけます。全国約600の当社の提携医療機関にて、最先端の医療機器を使ったがん検査を受けることができます。

がんドックって？いつもの検診とどう違うの？

	対策型検診		任意型検診
	住民検診	職域検診	
検査を受けるには？			
目的	対象集団全体の死亡率を下げる		個人の死亡リスクを下げる
対象者	検診対象として特定された集団構成員の全員		定義されない
概要	予防対策として行われる公的な医療サービス		医療機関等が任意で提供する医療サービス
費用	無料（一部自己負担）		全額自己負担
具体例	住民・職域のがん検診		人間ドック、がんドック
検査項目	有効性が確立された検査方法で実施 ・胃がん 胃 X 線検査または胃内視鏡検査 ・大腸がん 便潜血検査 ・肺がん 胸部 X 線検査、喀痰検診（対象者） ・乳がん 乳房エコー、乳房 X 線マンモグラフィ ・子宮頸がん 視診、細胞診、内診		個人の判断に基づいて行うがん検診 ・PET / CT ・腹部超音波 ・無痛 MRI 乳がん検査 ・3D マンモグラフィ ・腫瘍マーカー ・CT コロノグラフィ ・マルチスライス CT ・肺ヘリカル CT ・MRI ・内視鏡検査 など

医療格差を解消する「がんドック受診サービス」は、
がんの早期発見への最短ルート

より高度な検査を受けられるのは、限られた人だけ。こうした現状が医療の格差を生み出しています。
プレミアムまも～るが提供するがんドック受診サービスは、がんリスク検査の結果に応じて無料の任意型検診を提供します。
がんドックは症状が出る前の段階で異常を見つけるための大切なきっかけとなります。
企業として従業員に予防医療の機会を提供することは、健康を守るだけでなく、安心して働ける職場づくりにもつながります。

検査の結果に応じて5～20万円のがんドックが受けられます。

がんリスク検査結果（単位：nmol/g・CRE）		
男性	COP/CRE 3,000 以上	50,000 円
女性	COP/CRE 3,750 以上	
男性	COP/CRE 3,700 以上	100,000 円
女性	COP/CRE 4,750 以上	
男性	COP/CRE 4,250 以上	200,000 円
女性	COP/CRE 5,500 以上	



※検査結果数値に基づく適応されるサービスの範囲は当社独自の規定により定めており、一定期間での結果にて見直し、改定を行う場合があります。

全国提携医療機関

全国約600箇所の提携医療機関でご利用いただけます。

北海道	22	栃木県	7	石川県	10	滋賀県	7	岡山県	16	佐賀県	2
青森県	4	群馬県	10	福井県	3	京都府	11	広島県	12	長崎県	4
岩手県	5	埼玉県	24	山梨県	6	大阪府	31	山口県	8	熊本県	3
宮城県	7	千葉県	28	長野県	6	兵庫県	23	徳島県	4	大分県	7
秋田県	2	東京都	97	岐阜県	8	奈良県	6	香川県	6	宮崎県	4
山形県	6	神奈川県	51	静岡県	17	和歌山県	2	愛媛県	11	鹿児島県	3
福島県	6	新潟県	7	愛知県	53	鳥取県	1	高知県	1	沖縄県	4
茨城県	16	富山県	9	三重県	14	島根県	2	福岡県	32	2026年6月現在	

情報提供ご協力の取組みの一環として、提携以外の医療機関でも、ご利用が可能となる場合があります。詳しくはサービスデスクまでお問い合わせください。

※提携医療機関は今後も順次拡大してまいります。
※大手検診予約代行会社との提携による医療機関が含まれます。
※提携医療機関のリストは会員専用マイページで公開しております。

全国
提携医療機関の
一例

総合南東北病院



がん研有明病院



四日市消化器病センター



MIクリニックPET検診センター



福岡記念PET・健診センター

提携医療機関で受けられる検査の例

※内容は各医療機関により異なります。詳しくはサービスデスクまでお問合せください。

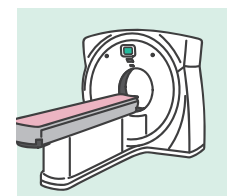
- CT コロノグラフィ（大腸マルチスライス CT）
- がんマンモグラフィ（トモシンセシス）
- 腹部超音波検査
- MRI 検査
- 肺ヘリカル CT
- PET-CT
- 腫瘍マーカー
- 内視鏡検査

画期的な仕組みで、最新のがん検査を賢く利用

「がんを調べる検査」と聞くと、痛い・時間がかかる・費用がかかる……といったネガティブなイメージがあると思います。
痛みに関しては、例えば痛みのない「DWIBS 検査」をはじめ、右記のような最新機器を利用して、従来よりも身体的負担が軽減された検査を受けることができます。



DWIBS 検査



大腸マルチ CT



食道がん

がん検診費用シミュレーション 従業員100人の場合の検査結果・費用イメージ

導入イメージ 従業員 100人の場合	男性従業員 50名			女性従業員 50名			男性従業員 95万円 + 女性従業員 105万円
	検査結果	人数	がん検診費用*	検査結果	人数	がん検診費用*	
	3,000未満	40名	—	3,750未満	38名	—	がん検診費用 200万円
	3,000以上	5名	250,000円	3,750以上	7名	350,000円	
	3,700以上	3名	300,000円	4,750以上	3名	300,000円	
	4,250以上	2名	400,000円	5,500以上	2名	400,000円	
	がん検診費用 合計		950,000円	がん検診費用 合計		1,050,000円	企業負担 0円

※概算

経済的な負担に関しては、当社の仕組み「がんドック受診サービス」でカバーが可能。上記の例では従業員100名のうちリスクが高い該当者の受診をサポートすることで、約200万円かかると想定される費用をご自身の負担なく受けることができます。

POINT
3

歩数アプリで健康増進

健康アプリ P-WALK for Business

歩いて増えるポイントとお役立ちコンテンツで
楽しみながら健康増進!

健康維持のためには1日8,000～10,000歩程度、歩くことが効果的と言われています。近年の研究では、歩くことを中心とした身体活動を増加させることで、がんや生活習慣病の予防効果が高まることがわかっています（P.13 参照）。



アプリで“歩いて”健康に

歩くことは単なる運動不足の解消ではありません。あらゆる病気の予防をはじめ、心身のリフレッシュにもなり、様々なメリットがあります。とはいえ、ただ歩くだけでは長続きしません。

そこで私たちは予防医療の観点から“歩いた歩数の10%がポイントになる”健康アプリを開発。日々の生活の中で「あとちょっとだけ歩いて」、楽しみながら健康増進・がん予防につながる仕組みを提供します。



P-WALK for Business でできること

P-WALK は歩数がポイントになるだけではありません。最大で200ポイントがもらえる1日1回のポイントおみくじや、健康コラムなどさまざまなコンテンツをご用意。また毎日の歩数や体重、体脂肪率、BMIなどを記録できるので、目標を立てたりモチベーションアップにつなげたり、ご自身の健康管理に役立てることができます。

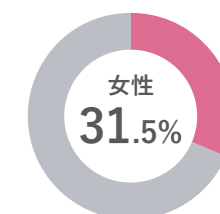
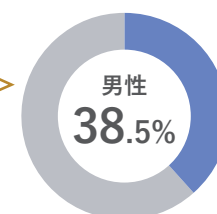


※スマートフォンの画面は実際と異なる場合があります。



“少し歩く”が将来の健康を支えるきっかけに

DATA 運動習慣のある人（20歳以上）

運動している人
3人に1人

日常的に運動習慣のある人は約3人に1人。女性の運動習慣は男性より低いと報告されています。その背景には、家事・育児の負担による時間確保の難しさ、運動機会の不足があると考えられます。また、全体でも約3人に2人が運動不足であり、生活習慣病リスクの増加や健康格差の拡大が懸念されます。

DATA 日常生活での歩数の平均値（20-64歳）

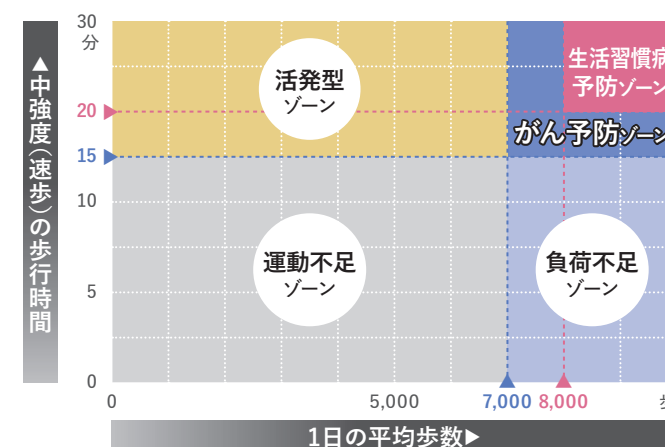
もうちょっとで
1万歩!

男女とも平均歩数が1万歩に届いておらず、日常生活での身体活動量が不足している傾向にあります。特に女性は男性より約1,300歩少なく、運動機会や生活環境の差が健康格差につながる懸念があります。

出典：令和6年「国民健康・栄養調査」を参考に作成

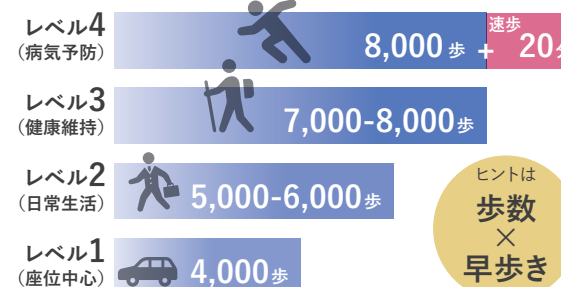
いつもより「多く・早く」歩くとこんなにすごい! 驚きの研究結果

歩数×歩く速さでわかる、あなたはどのゾーン?



出典：中之条研究（東京都健康長寿医療センター研究所 青柳幸利氏らの研究成果を参考に作成）
※本図は、中之条研究における公表知見を参考に、歩行量と強度の関係を概念的に整理したものです。

健康づくりのヒントは歩行量と歩き方!



がん予防ゾーンに達するには、ある程度の歩数と早歩きで歩く時間の長さ、その両方が求められます。ウォーキングにはさまざまな効果があり、継続することで健康維持や疾病リスクの低減が期待されます。日常の活動だけでなく意識的に歩く時間や歩く速度を意識することが重要です。

たまったポイントは買い物でご利用できます!

歩いてたまったポイントはオンラインショップの買い物でご利用いただけます。

どんどん歩いて健康増進に!
ポイントもたまって「いいことづくし」のアプリの誕生です。



※スマートフォンの画面は実際と異なる場合があります。

ショッピングの詳細は P.14 へ

あとちょっとで
12,000 歩かあ

POINT
4

専用ショッピングサイト

まも～るポイントショップ



オンラインショップでお得にお買い物

物価上昇にうれしいニュースです！

毎月の基本ポイントや毎日のログインポイントだけでなく、歩数ポイントや体重・体脂肪記録ポイントで、ポイントがどんどん増えていきます。付与されたポイントは会員限定のオンラインショップでご利用が可能です。日用品や食品などいつもの商品をはじめ、ちょっと贅沢なグルメなどがお得にご購入いただけます。企業様においては、従業員の方にポイントが付与されることで生活面での経済的な負担を軽減でき、実質的な賃上げが実現できます。



たまったポイントはショッピングで有効活用

歩いてたまったポイントは専用のショッピングサイトで1ポイント=1円としてご利用いただけます。物価上昇が従業員の家計を圧迫するなか、支出を抑えて賃上げ効果が実現できる仕組みです。



※スマートフォンの画面は実際と異なる場合があります。

健康意識の向上＝賃上げ効果に



- ①基本ポイント **5,000 P**
(1か月に1回)
+
②ログインポイント **15,000 P**
(500P×30日)

ログインだけでも
20,000P
付与

毎月のお買い物で
20,000ポイントを利用して
40% オフ (平均) の商品を購入
月 8,000円 /
→ **年 96,000円** の
家計節約 (賃上げ) 効果



- ①基本ポイント **5,000 P**
(1か月に1回)
+
②ログインポイント **15,000 P**
(500P×30日)
+
③歩数ポイント **36,000 P**
(1,200P×30日)
+
④体重・体脂肪
記録ポイント **3,000 P** (100P×30日)

最大
59,000P
付与

毎月のお買い物で
59,000ポイントを利用して
40% オフ (平均) の商品を購入
月 23,600円 /
→ **年 283,200円** の
家計節約 (賃上げ) 効果

毎月付与される①基本ポイント、②1日1回アプリにログインするだけでもらえるログインポイント、③歩いた歩数に応じてもらえる歩数ポイント、④体重・体脂肪記録ポイントを合計すると、最大 59,000 ポイントに！ 1カ月でこんなにポイントがたまります。

ポイントを利用して平均 40% オフの商品を購入すると、1カ月で 23,600 円、年間 283,200 円の賃上げ効果が。たくさん歩いたり、体重を記録したり…。ちょっと健康を意識するだけで、お得なお買い物につながります。

Bさんのポイント付与の内訳		
① 基本ポイント	5,000 P	月に1回
② ログインポイント	15,000 P	1日1回×30日分
③ 歩数ポイント	36,000 P	歩数の10%×30日分
④ 体重・体脂肪記録ポイント	3,000 P	100P×30日分
合 計	59,000 P	▶こんなにもらえる！

最大 200P
ポイント
おみくじも！

オンラインショップ商品例 いつものあの商品も、欲しかったあの商品も！

日用品	飲料・食品	健康食品	その他
● 洗剤 ● 歯磨き粉 ● シャンプー ● コンディショナー ● ボディソープ ● ティッシュ - など	● ジュース ● ミネラルウォーター ● ペットボトルのお茶 ● レトルト食品 ● お菓子 - など	● サプリメント ● プロテイン - など	● 家電 ● 化粧品 ● ゴルフ用品 ● 産地直送品 - など

※ポイントでの全額決済(0円購入)はできません。商品ごとに利用できるポイントは異なります。目玉商品は数量・期間限定(購入制限あり)となります。詳細は利用規約をかならずご確認ください。

ポイント利用例

右の表はお買い物の一例です。歯ブラシや洗剤などの日用品をはじめ、食品や飲料、雑貨などの生活必需品がこんなに安くお求めいただけます。割引率の高い商品を見つけたら、歩いてたまったポイントを使って、お得にお買い物ができます。どんな商品があるか、毎日チェックするのも楽しみになります。



購入商品	単価 (円)	ポイント率	使用ポイント	実質価格 (円)
歯みがき粉 ×1	330	70%	231	99
歯ブラシ ×2	800	80%	640	160
シャンプー・コンディショナー ×1	440	80%	352	88
トイレ洗剤 ×1	390	80%	312	78
柔軟剤 ×5	1,850	80%	1,480	370
洗剤 ×5	1,650	70%	1,155	495
ティッシュ ×5	1,600	70%	1,120	480
ウェットティッシュ ×5	900	70%	630	270
食器用洗剤 ×2	860	80%	688	172
新生児用紙おむつ 66枚入り	1,620	95%	1,539	81
ボディーソープ詰替 ×1	968	90%	871	97
ミネラルウォーター 330ml ×24	3,629	73%	2,649	980
バックごはん ×12	3,979	51%	2,029	1,950
合 計	19,016		13,697	5,319



「健康経営優良法人認定制度」で選ばれる企業へ

従業員の健康を守ることが、企業の信頼とブランド力を高めます。

健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的な評価を受けることができる環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。

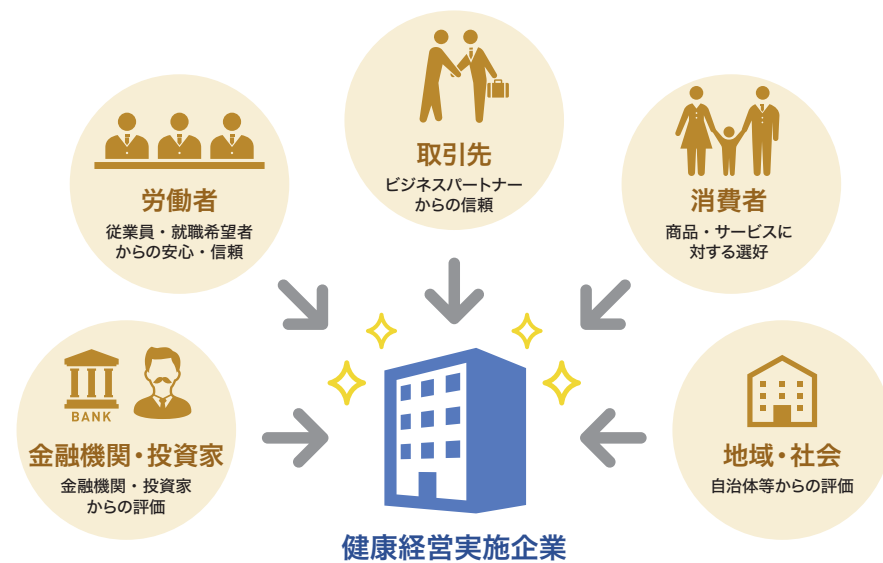
この制度は、大規模の企業等を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の企業等を対象とした「中小規模法人部門」の2つの部門が設けられています。

出典：経済産業省 健康経営優良法人認定制度 健康経営優良法人認定事務局ポータルサイト「ACTION！健康経営」



企業価値向上の取り組みとして注目

近年、従業員の健康づくりを経営課題として捉える「健康経営」という動きが注目されています。健康経営優良法人認定制度は、従業員の健康保持・増進に積極的に取り組む企業として認定される制度です。この認定を受けることで、企業の社会的信頼性やブランドイメージの向上につながるだけでなく、採用力の強化や離職率の低下、生産性向上など、さまざまな経営的メリットが期待できます。また、行政や金融機関による優遇措置を受けられる場合もあり、企業価値向上の取り組みとして認定される企業が増えています。



出典：経済産業省「健康経営の推進について」ステークホルダーとの関係における「健康経営」のメリット（令和4年6月）をもとに作成

プレミアムまも〜るは健康経営優良法人認定のための取得の具体的な取り組みとして、強力な効果を発揮します。

従業員を思いやる姿勢をかたちにし、企業の信頼を次のステージへ。

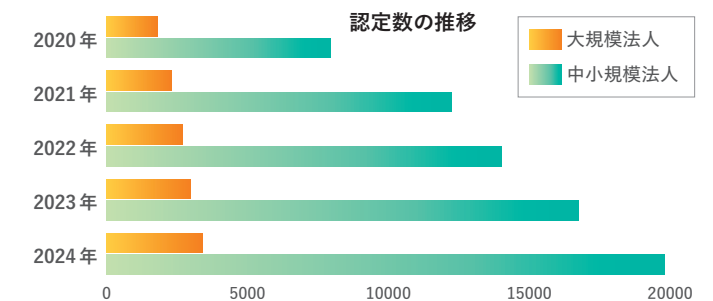
※プレミアムまも〜るの導入により、健康経営優良法人の認定を保証するものではありません。

健康経営優良法人 認定のメリット

「健康経営優良法人」認定数は増加傾向

「健康経営優良法人」の認定数は年々増加しており、健康経営への取り組みが広く浸透していることが分かります。

特に中小規模法人における増加が顕著となり、多くの企業が健康経営を重要な経営課題として取り組み始めていることがわかります。

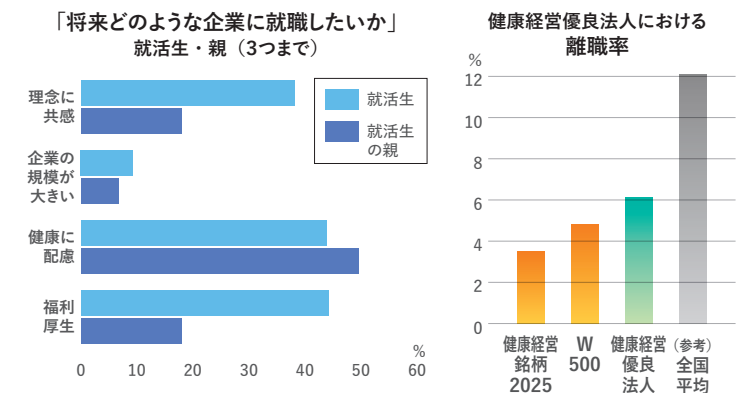


人材獲得や採用に有利

従業員の健康に配慮する健康経営への取り組みは、求職者や就活生およびその親からも企業を評価する大きな指標となっています。

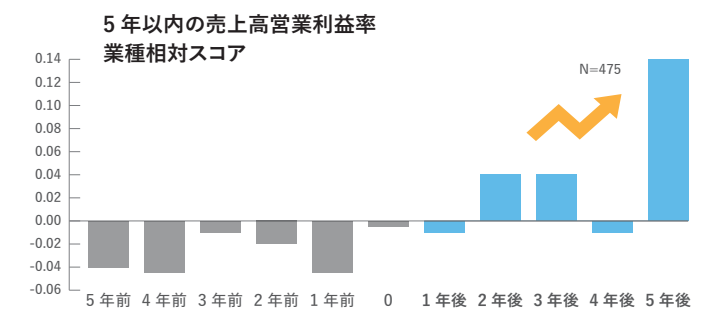
従業員を大切にする企業として選ばれやすくなることは、採用力の強化や離職率の低下、従業員満足度の向上にも効果が期待できます。

離職率においては、全国平均と比較するとその違いが顕著に表れています。



生産性・業績への効果

健康経営の推進により、病気やメンタルの不調による休職、欠勤の減少が期待できます。従業員が安心して働ける環境づくりは、業務効率の向上や組織の活性化につながり、企業全体の生産性向上にも貢献します。相対的に見ても、営業利益率が向上しており、良い影響を与えていることがわかります。

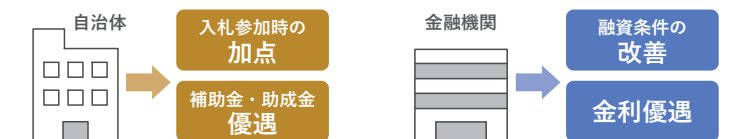


行政・金融支援などの優遇措置

健康経営への取り組みは、企業評価の向上だけでなく、行政や金融機関による各種優遇措置にもつながります。

入札参加時の加点や補助金・助成金での優遇のほか、金融機関による金利優遇や融資条件の改善など、経営面でのメリットが期待できます。

自治体・金融機関などのインセンティブが受けられる

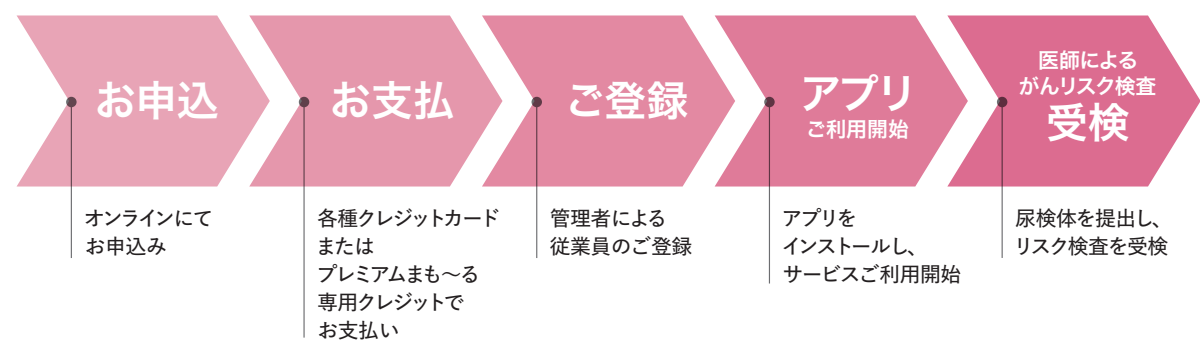


出典：経済産業省 健康経営の推進について（令和7年9月公表）を参考に作成

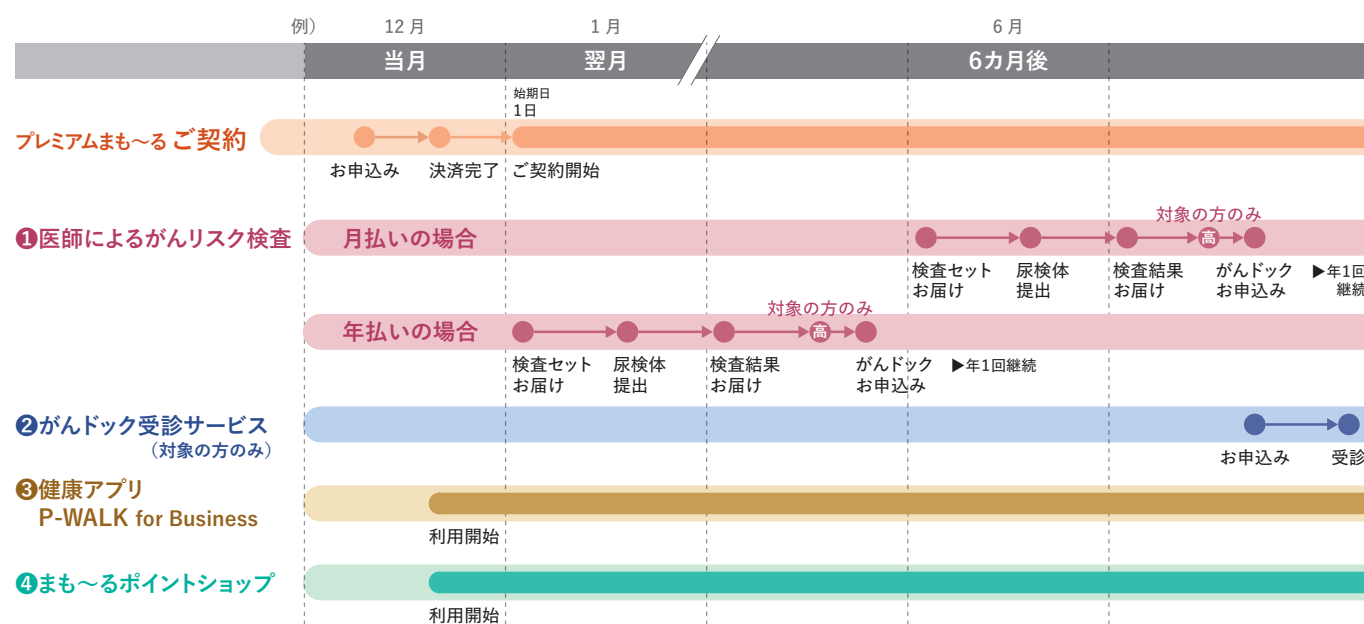
お支払いプランと決済方法

	費用	医師による がんリスク検査	健康アプリ P-WALK for Business	お支払い方法	その他
月払い	3,850 (税込) 円	ご契約の6か月後に 検査セットをお届け ※2年目以降は1年ごと	決済完了後 すぐ使えます	クレジットカード または プレミアムまも〜る専用クレジット	新規追加・解約は いつでも可能
年払い	46,200 (税込) 円	ご契約の翌月に 検査セットをお届け ※2年目以降は1年ごと	決済完了後 すぐ使えます	クレジットカード または プレミアムまも〜る専用クレジット	新規追加は可能 途中解約は不可 ※12カ月契約のため

サービス利用までの流れ



ご利用開始までのスケジュール 例) 12月中旬にお申し込みいただいた場合



ひとつの検査が、未来を変える。

—— 従業員を想う企業の決断が、早期発見と笑顔の再出発を支えています。

プレミアムまも〜るを導入いただいた企業様や従業員の方々から、数多くの感謝の声が届いています。

従業員の健康をまもることは、企業をまもること。

“予防医療を福利厚生に”という考えが、いま多くの企業に広がっています。

※当社が提供する従来のサービスへ寄せられたご意見も掲載しております。



お客様の声



「福利厚生で受けた検査が、命を救ってくれました。」 Kさん (男性・42歳)

勤務先の福利厚生で受けたがんリスク検査で、「リスクが高い」という検査結果が出ました。早速「がんドック受診サービス」を利用してがん検査を受けたところ、腎臓に影が見つかりました。その後、造影マルチCT検査でステージ1の腎臓がんと診断され、35ミリの腫瘍が見つかりました。早期の段階で手術を受けることができたため、いまでは職場に復帰することもできています。あの時、「医師によるがんリスク検査」を受けていなかったら……と思うと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。福利厚生で受けさせてくれた会社にも感謝しています。

導入企業の声



「もう二度と、大切な人を失いたくありません。」 大手メーカー 人事総務部長

あまりに急な別れでした。もう誰にも同じ思いをして欲しくない——その気持ちで導入を決めました。昨年の秋のことです。当社の女性従業員が急に腰痛を訴え、病院で検査を行ったところ、大腸がんのステージ4という診断結果に。その1週間後に残念ながら亡くなってしまいました。まだ40代という若さでした。急にお亡くなりになったので、業務の引継ぎ等もままならず、会社としても大切な人材を失ったダメージはとても大きなものでした。今回のことで改めてがんという病気の恐ろしさを実感。「もう二度とこんな思いをしたくない、従業員やその家族にもそんな思いをさせたくない」と強く思い、プレミアムまも〜るを導入しました。



「健康診断だけでは、見えないリスクがあるなんて知りませんでした。」 人材派遣会社 総務部長

先日、従業員が20代の若さでがんに罹患し、休職。手術を経て一度は復帰したものの、それからあつという間に亡くなってしまいました。弊社では従業員に健康診断を実施していますが、毎年の健康診断だけでは限界があると痛感しました。そんな時に巡り合ったのがプレミアムまも〜るでした。すぐに会社の福利厚生のひとつとして導入し、賛同した従業員に加入してもらっています。従業員の健康を守るのは私の使命です。自分が経験した思いを繰り返さないよう伝え続けたい……。プレミアムまも〜るは見えない不安を減らす新しい仕組みですね。



「健康は最大の財産だと実感しています。」 インフラ整備会社 総務部 健康管理担当

従業員の健康管理を担当しております。この数年の間にがんに罹患された方が3名もいました。全員20～40代の女性で、女性特有のがんでした。患部を摘出された方や、治療の為に長期間休職をされた方、退職してしまった方も。同じ女性として「どうして、もっと早く気付かなかったんだろう…」「定期的にがん検査を勧めていれば…」「会社として何かできることはなかったのか…?」と悔やんでばかりでした。なによりご本人やご家族の方がもっと辛い思いをされているのではありません。当時、当社では「血液でがんのリスクがわかるリスク検査」を導入していましたが、採血時に痛みを伴ったり、地方の従業員は対象外となったりと、検査を受ける従業員はわずかでした。もっと簡単で、アフターフォローも万全なリスク検査はないの?と探していたとき、プレミアムまも〜るのことを知りました。担当の方にたくさんお話をうかがい、資料をまとめ、このサービスを福利厚生として導入したい気持ちを上司に伝え、このたびようやく導入が叶いました! 私は「健康は最大の財産」だと思っています。これからも従業員の皆さんの健康を守るよう、プレミアムまも〜るを続けていきたいと思っています。

プレミアムまも〜るは、“もしも”の前に行動できる、新しい福利厚生のかたちです。